⑦生理検査サーベイ実施の手引

I. 概要

生理検査のフォトサーベイを実施します。設問はすべて評価問題です。

【対象項目一覧】

心電図検査設問 1～6

II. サーベイ実施方法及び注意事項

参加項目設定とコード選択時の注意事項

参加項目設定で参加にチェックしてください。チェックがない項目は回答できません。
解析に必要な設問に空欄があると評価が行えませんが最後に必ず【一括入力チェック】
を実施してください。

- 設問には簡単な症状等が記載されているものもありますので、それらを参考にして回答して下さい。
- 各設問の回答は、選択肢の中から1つのみ選択して下さい。複数回答および空欄は不正解として処理されます。

III. フォトサーベイ設問

設問 1 【症例】 86歳 女性

5年前、眼前暗黒感、意識消失あり。精査にて洞不全症候群と診断され条件付きMRI対応ペースメーカー挿入術を行った(DDD Rate:60-120ppm)。昨日より右手に痺れ、痛み、動悸を自覚し外来を受診。図1は5年前ペースメーカー挿入術後に記録した標準12誘導心電図。図2は外来受診時に記録した標準12誘導心電図。最も正しいのはどれか。

- ① オーバーセンシングを疑いペースメーカーチェックを行う
- ② アンダーセンシングを疑いペースメーカーチェックを行う
- ③ PMTを疑いペースメーカーチェックを行う
- ④ 右手根管症候群を疑い神経伝導速度検査を行う
- ⑤ 脳梗塞を疑いMRI検査を行う(※ペースメーカー設定変更なし)

設問 2 【症例】 76歳 男性

1週間前より労作時に息切れ、動悸、脈の結滞を自覚。症状が改善しないため外来受診。図3は外来受診時に記録した標準12誘導心電図。最も考えられるのはどれか。

- ① 心房細動
- ② 心房粗動 (2:1 伝導)
- ③ 心室期外収縮 (二段脈)
- ④ 心房期外収縮心室内変更伝導
- ⑤ 心房期外収縮+心室期外収縮

設問 3 【症例】 80歳 女性

昨日、散歩中に胸苦しさを自覚。本日朝食時に意識消失発作あり。意識改善後もふらつきがあったため近医を受診。図4は近医にて記録した標準12誘導心電図。図5は症状が改善して10分後に記録した標準12誘導心電図。最も考えられるのはどれか。

- ① Wenckebach型房室ブロック
- ② Mobitz II型房室ブロック
- ③ 促進性心室補充調律
- ④ 左主幹部梗塞
- ⑤ 解なし

設問 4 【症例】 72歳 女性

1週間前より胸背部痛を自覚。症状は5分以内に治まっていた。朝方に症状が5分以上続くので近医を受診。心電図検査を行ったが2年前の心電図と比べて変化が乏しいため血管拡張剤を処方され帰宅。夜間まで症状が持続するため救急外来を受診。図6は2年前に記録した導出18誘導心電図 (標準12誘導+演算処理6誘導)。図7は救急外来受診時に記録した導出18誘導心電図 (標準12誘導+演算処理6誘導)。最も考えられるのはどれか。

- ① 前壁梗塞
- ② 側壁梗塞
- ③ 後壁梗塞
- ④ 右室梗塞
- ⑤ Mobitz II型房室ブロック

設問 5 【症例】 62歳 女性

昨日より息苦しさ、ふらつきがあり転倒。転倒時、とっさに受け身を取り地面に左手をついた。それから痛みが継続するため外来受診。X線検査にて橈骨位端骨折があり入院となる。図8は入院時に記録した標準12誘導心電図。最も考えられるのはどれか。

- ① 接合部調律
- ② 心房粗動
- ③ 非伝導性心房期外収縮
- ④ Wenckebach型房室ブロック
- ⑤ 右手に筋電図混入

設問 6 【症例】 54歳 男性

検診にて糖尿病、高血圧を指摘されていたが未治療であった。仕事中に胸痛を訴え倒れこみ、心肺停止状態になる。AED使用にて心拍再開、救急搬送となった。図9は来院時の導出18誘導心電図（標準12誘導+演算処理6誘導）。最も考えられるのはどれか。

- ① 左主幹部閉塞(#5)
- ② 左前下行枝近位部閉塞(#6)
- ③ 左回旋枝閉塞(#11)
- ④ 右冠状動脈近位部閉塞(#1)
- ⑤ 右室枝閉塞(RV)

IV. 問い合わせ先

生理検査に関する不明な点、疑問点等についての問い合わせは、施設コード、施設名、担当者氏名を明記のうえメールにて下記担当者へお願い致します。お返事に時間がかかることがあります。時間に余裕を持ってお問い合わせください。

大分市医師会立アルメイダ病院 臨床検査部 生理検査室
渡部 亨 E-mail: t_watanabe@almeida.oita.med.or.jp